

第3回 日吉台小学校第二方面校開校準備部会会議録	
日 時	平成29年3月6日(月) 15時30分～16時45分
開 催 場 所	日吉台小学校 家庭科室
出 席 者 (26名)	小島部会長、片野副部会長、白鳥委員、小野委員、足立委員、鬼崎委員、牧委員、長友委員、林委員、塚田委員、加藤委員、山本委員、鈴木委員、尾花委員、遠藤委員、関根委員、石坂委員、荻原委員、大森委員、佐治委員、高橋委員、村上委員
欠 席 者 (2名)	大谷副部会長、佐藤副部会長、小嶋委員、増淵委員、京盛委員、内山委員
開 催 形 態	公開(傍聴者5人)
議 題	1 日吉台小学校第二方面校(仮称)の通学区域について 2 日吉台小学校第二方面校(仮称)の学校名案について
決 定 事 項	1 日吉台小学校第二方面校(仮称)の通学区域案は、案6とする。 2 中学校の通学区域案は、新設校の開校に合わせて、綱島東四丁目(綱島東小学区)を日吉台中学校の通学区域に変更して、日吉台中学校と樽町中学校から通学する学校を選択できる特別調整通学区域とする。 3 日吉台小学校第二方面校(仮称)の学校名案は、「箕輪小学校」とする。 4 次回の開校準備部会で当開校準備部会の検討結果をとりまとめた意見書の内容を決定する。
議 事	<p>(1) 日吉台小学校第二方面校(仮称)の通学区域について</p> <p>(事務局) 前回の部会のなかで、案6を基本に検討を進めていくと確認していただいています。改めて案6の内容がどのようなものかご説明させていただきます。</p> <p>(案6について説明)</p> <p>横浜市は通学区域制度に基づき、住所によって定められた指定校に通っていただくこととなりますが、お子様に個々のご事情がある場合には、指定された学校以外の学校に通学することができる指定地区外就学許可制度がありますので、この制度を引き続き運用していくということを記載しております。</p> <p>(部会長) 前回の部会では、新設校の通学区域は案6を、中学校の通学区域については事務局から提示された案を基本に関係する組織・団体の意見を確認したうえで、今回の部会で決定することになっていったと思います。それではまず、新設校の通学区域についてのご意見の多い、矢上小学校の学区の日吉七丁目の扱いについて、関係委員のご意見を伺いたいと思います。</p> <p>(委員) いろいろなご意見があるのは当然だと思います。どの意見も納得いくもの</p>

だと思いましたが。ただ、どこかで線引きしなくてはいけないわけで、どうするのが一番良いかなということでも案6を選んだわけです。あとは指定地区外就学許可制度で対応しています。この制度で対応できる場合は、調整できればと思います。ただ、すべてがご要望のとおりになるとは思えませんし、また、難しいかなと思いますが、個別的な事情があるものは、これまでも指定地区外就学許可制度で対応していますし、ある程度は指定地区外就学許可制度で対応できるのかと思っています。当初の案6でお願いできればと考えています。

(委員) 案6で進めていただければと思います。個々にいろいろ感情的な意見もあるかと思うのですが、なぜここで日吉七丁目を縦に半分に分断してしまうんだという意見も多いようなんですけれども、今後の人数の推移を考えますと、ここで決めていただくことがいいのではないかということで、案6で進めていただければと思っております。

(委員) なぜ、日吉七丁目をこのようにしたかというのは、やはり矢上小学校に通う子どもたちが大変遠いという発想から日吉七丁目の一部を新設校へ、ということから始まったんじゃないかと私も思っていますので、案6の方が一番無難であり、一番適当な案だと思っていますので、案6で進めていただきたいと思っております。よろしくお願ひします。

(部会長) ありがとうございます。日吉七丁目以外の部分も含め、そのほかにご意見はございますでしょうか。

(事務局) もう一点添付していた資料を説明していませんでしたので、中学校の通学区域について、簡単に説明させていただきます。

(中学校の通学区域案について説明)

(部会長) ほかによろしいでしょうか。ご意見のある方いらっしゃいましたらどうぞ。

(委員) 意見なし

(部会長) それでは、いろいろとご意見いただきましたが、新設校と中学校の通学区域について決定していきたいと思ひます。ただいまの議論の結果を踏まえ、新設校の通学区域を案6といたします。なお、特別調整通学区域にお住まいの児童のうち、平成32年度の新2年生から新6年生への対応については、個々の家庭の状況もありますので、学校長とご相談いた

だき、新設校での受け入れの可否は指定地区外就学許可制度により判断し対応することといたします。また、中学校の通学区域については、前回の部会で事務局から示された案といたします。みなさんよろしいでしょうか。

(委員) 異議なし、拍手

(部会長) ありがとうございます。それでは、そのように決定させていただきます。

(2) 日吉台小学校第二方面校（仮称）の学校名案について

(部会長) それでは、次に日吉台小学校第二方面校の学校名案について、事務局からアンケートの集計結果について説明をお願いします。

(事務局) 学校名案は、第2回部会のニュースを配付し始めた1月中旬から2月末まで、関係する4小学校の児童と通学区域の地域の方から募集しました。応募総数としては875件、そのうち児童が785件、地域の方から90件いただいています。応募数の多い順に、箕輪（みのわ）、日吉箕輪、日吉東、日吉第二、箕輪町（みのわ町）などとなっています。他の地域でも学校名案を募集する際は、いろいろなご意見をいただくのですが、こちらの地域では、非常に多くの学校名案をいただけたのではないかと思います。

(部会長) 学校名案については、ただいま説明があったとおり、地域の皆さんや関係校の子どもたちから寄せられた学校名案を参考にして検討を進めていきたいと思います。委員の皆様の中には資料のなかにある学校名案をお持ちの方もいらっしゃるのではないかと思います。学校名について他に案のある方はお願いいたします。いかがでございましょうか。

(委員) 意見なし

(部会長) ほかにございませんか？それでは、意見交換に移ります。ご意見のある方はどうぞ。

(委員) 子どもたちの意見だと「箕輪」になるのでしょうか。

(委員) 「箕輪」は平仮名でもいいのかなとも思います。

(委員) 日吉だから、どこかに「日吉」と入れたいですね。

(委員) 「日吉東」っていうのもあるのではないですか。

(委員) 日吉というのはやはり知名度も高いですし、付けたい名前かなと思います。「日吉南」があるから「日吉東」かなというのものもあるものかもしれないですが、やはり地名から付けるというのが一番無難というか、みなさんが親しみやすいのかなと思います。ただ、漢字にすると、小学生の低学年が漢字を書けないかなというような不安もありますから、平仮名の「みのわ」というのもいいのかなと思います。確か箕輪という地名は、大阪の方にもあるようです。横浜市内では箕輪は1つだけでしょうから、私としては「みのわ」の平仮名がいいのかなと思います。やはり子どもの意見も大切ですよ。PTAの方たちはどのようにお考えなのでしょうか？

(部会長) 綱島側のご意見はいかがでしょうか。

(委員) 綱島には、綱島小学校、綱島東小学校ということで、やはり土地の名前で、私は「日吉箕輪」でもいいのかなと思いました。

(委員) いま町会長さんがおっしゃったのと同意見で「箕輪」がいいと思います。個人的には「箕輪」は平仮名でもいいのかなと。綱島の名前も入れたいですが、「箕輪」という地名が一番いいと思います。

(委員) わたしたちは学校名を略称で呼ぶことが多いです。日吉南小と日吉台小とあって、仮に「日吉箕輪小」ができてきて「ひよしみの」と呼ぶと混乱が生じると思います。「箕輪」が一番短くて分かりやすいですし、小学生からするとたくさん字を書くのは嫌だなという子もいるでしょうから、「箕輪」がいいのではないかなと思います。

(部会長) 他にご意見ありますでしょうか？

(委員) いま、平仮名というご意見がありましたが、平仮名で「みのわ」と書くと、遠くから来た方が箕輪町を、平仮名で「みのわ町」と書くのかなと思ってしまうのではないかと思います。難しい字ではありますが、「箕輪」というのはこういう字と示す意味でも、漢字でもいいのかなと思いました。

(委員) 同じ「箕輪」でも資料に載っていないものとして、「美の和」という子どもの意見があり、子どもたちが和を美しく持てるようにということでした。子どもの発想力はすごいなと思ひまして、これだと新しい仲間が集まって、新しい学校ができる、美しい和ができるという意味で、素敵だ

などと思います。

(委員) 同じ「箕輪」にしても、子どもも自分の名前は結構難しい字を書いて、小学校1年生から書かせていますよね。書けないときには平仮名で書いています。でも、やはり「箕輪」というのは漢字で書かないと昔からの雰囲気が消えてしまうような気がしてしょうがないです。平仮名で書くと確かに優しいのですが、私は自分の名前と一緒に、多少難しい漢字でも「箕輪」という漢字を使って、できたらどこかに「日吉」という名前を入れると、後々、いいのかなと思います。「箕輪」というだけで通じるというのは大変いいのかなと思いますが、今後、学校が増えてくると、やはり、「日吉」と付けておいた方が良かったのではないかなという感じもします。

(部会長) 私の記憶ですと、昭和40年代に日吉全体の町名変更が行われまして、そのときに箕輪町は「日吉南」という町名に変更する案があったそうです。しかし、「箕輪」という名前を残すべきという人が大勢を占めまして、日吉南とならずに箕輪町として残っています。「日吉箕輪」という名前が私も一番いいのかなと考えております。

(委員) 漢字で書くと「日吉箕輪小学校」と「日吉南小学校」でわかるのですが、PTAなどの集まりで、学校名を耳で聞いたときに「日吉南小学校(ひよしみなみしょうがっこう)」と「日吉箕輪小学校(ひよしみのわしょうがっこう)」がすごく聞き間違いやすいのかなと思います。

(部会長) ただいまの議論のなかで、「日吉箕輪小学校」あるいは「箕輪小学校」という意見が多数を占めておりましたので、新設校の学校名案は2校のうちどちらかに絞って、皆様に何らかの判断をしていただくということによろしいでしょうか。

(委員) 応募数を見てください。応募数がすべてだと思います。

(委員) 応募数で考えてしまうと、小学校の児童からの意見がほとんどですから、注意をしながら考えなければならないと思います。数の論理とすると間違ったところに行ってしまう可能性もあるので、その辺を考える必要があると思います。

(委員) 「箕輪」がいいと思います。地図に載ったときの印象として、私は地名と学校名が一致している方が非常にいいと思いますが、それについてはどうですか。

(委員) 綱島東のエリアからも子どもたちが通いますので、立地の面でいけば「日吉」が入るのもわかりますが、綱島側の立場から言いますと、「日吉」と入るよりは、単純に「箕輪」としていただいた方がすっきりするかなという意見です。

(事務局) 事務局から校名の決め方について補足説明をします。投票数で決定という意見がありましたが、他地区の状況では、アンケート結果で得票数が一番多いもので必ず決まっているというわけではないです。例えば、戸塚区の俣野小学校と深谷台小学校の学校統合では、募集をしたなかで、校名案として圧倒的に多かったのは、「深谷台小学校」という名前でした。しかし、議論をするなかで、頭に「横浜」を付けて、「横浜深谷台小学校」という名前になりました。その投票数は全体では5票しかなかったんですけれども、議論をいただいたなかで決まったという経過があります。過去にも、先ほど平仮名の話がありましたが、統合の例で言いますと、「瀬谷さくら小学校」という平仮名を使った校名もありますので、平仮名がない小学校ばかりではありません。最近は平仮名を使うところもあります。基本的にアンケートを取った結果として、子どもたちからたくさんご意見が来ている状況はあります。地域の皆さんの意見は90票です。そういった状況のなかで子どもたちの意見を尊重するというやり方もあります。いろいろな新しいご意見も出ていますので、そういったところを踏まえて、あくまでこの投票数は校名を考えるためのツールとして考えていただいて、皆さんで引き続きご議論いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

(部会長) それではいくつかの候補に絞られてきましたので、よろしければ多数決により校名を決したいと思いますが、ご異議はございますか。

(委員) 「箕輪」は漢字にするか平仮名にするか、どちらにしますか。

(部会長) それも含めて多数決にしましょう。どうしましょうか。

(委員) 多数決か投票かどちらが良いのでしょうか。

(部会長) 多数決か投票かどちらにしましょう。

(委員) (投票の意見多数)

(事務局) いまお話のなかで、多数決か投票ということでご議論されていたと思う

んですけども、投票ということによろしいでしょうか？多数決ではなく投票ということによろしいでしょうか。

(委員)「日吉東」も入れてほしいです。行政の感覚ではそれが一番いいのではないのでしょうか。「箕輪」といっても箕輪町一丁目、箕輪町三丁目は入ってないですから。

(投票用紙を配布)

(部会長) それでは、無記名で結構ですので、お書きください。

(事務局) 記入が終わりましたら事務局の方で回収いたしますので、よろしくお願いいたします。

(委員) (投票用紙記入)

【投票結果】 箕輪小学校：10票、日吉箕輪小学校：6票、みのわ小学校：4票、日吉東小学校：1票、美の和小学校：1票

(部会長) よろしいでしょうか。ここに投票結果が出ました。「箕輪」というのが10票、「日吉箕輪」が6票、平仮名の「みのわ」というのが4票、「日吉東」、「美の和」が1票です。決選投票をしたいと思います。過半数がないので、2案で決選投票をするか3案で決選投票をするか決めていただきたいのですが。

(委員) 平仮名の「みのわ」は4票だから候補から消してもよいのでしょうか。上の2つで決選投票をする方がいいのではないのでしょうか。

(部会長) よろしいですか？では、上位2案で決選投票を行いたいと思います。

(委員) (異議なし、投票用紙記入)

【投票結果】 箕輪小学校 15票、日吉箕輪小学校 7票

(部会長) 投票結果が出ました。「箕輪小学校」が15票、「日吉箕輪小学校」が7票ということで、この部会では、「箕輪小学校」ということにさせていただきます。それでは、本日予定していた議題はすべて終了しました。

	<p>事務局から何かございますか。</p> <p>(事務局) 校名の検討では、非常に活発なご議論をいただきまして、ありがとうございました。「箕輪小学校」という案が決まりました。また、小学校と中学校の通学区域について決まりましたので、本部会でご議論いただく通学区域と学校名案が決まりました。本部会の最終的なとりまとめの報告書である「意見書」の案を今からお配りをさせていただいて、内容について、今回は項目の構成のみご確認いただければと思います。また、次回までに、意見書の内容について、この開校準備部会のなかでお話しいただいた内容について、何か入れるものがないかどうかを確認いただきたいとおもいます。今から意見書の案をお配りさせていただきます。</p> <p>(資料配付、説明)</p> <p>(部会長) ただいま事務局から意見書の構成について提案がありましたが、何かご意見ございますでしょうか？</p> <p>(委員) 意見なし</p> <p>(部会長) では、次回の部会で意見書の内容を決定していきたいと思えます。</p>
<p>資 料 ・ 特 記 事 項</p>	<p>1 資料</p> <p>(1) 次第</p> <p>(2) 席次表</p> <p>(3) 第2回会議録</p> <p>(4) 開校準備部会ニュース (第2号)</p> <p>(5) 事務局に寄せられたご意見・ご要望について</p> <p>(6) 第3回日吉台小学校第二方面校開校準備部会 【議事資料】</p> <p>(7) 日吉台小学校第二方面校新設に関する意見書【追加議事資料】</p> <p>2 特記事項</p> <p>今回は、平成29年5月15日(月)15時半から開催予定。</p> <p>開催場所は、日吉台小学校。次回までに通学安全点検を実施する。</p>